

令和4年度春期 健康食品管理士認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。
(令和4年5月22日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。
13時00分～15時30分
2. 解答方法は次のとおりである。
 - 1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを1つ選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。

(例) 問題101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の

101 (1) (2) (3) (4) (5) のうち (3) をマークして

101 (1) (2) (●) (4) (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例: (●) (濃くマークすること)

悪い解答の例: (✓) (⊖) (⊗) (解答したことにならない)

- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。
- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。
- 5) この問題用紙は持ち帰ること。

問題 1. 昭和 56 年に死因のトップが悪性新生物となったが、その前年までトップであった死因は何か。

- 1) 肺 炎
- 2) 自 殺
- 3) 心疾患
- 4) 不慮の事故
- 5) 脳血管疾患

問題 2. 国際がん研究機関が 2007 年に出した「がん予防の 10ヶ条」に掲載されていないのはどれか。

- 1) 加工肉を避ける。
- 2) 標準体重を維持する。
- 3) 高カロリー食品を控えめに。
- 4) サプリメントで予防対策を。
- 5) がんを患った人は専門家の栄養指導を受ける。

問題 3. 食品の第 3 次機能に該当する事項はどれか。

- 1) チーズが筋肉形成の栄養素になる。
- 2) 柿が色づいておいしそうに見える。
- 3) 発酵食品の乳酸菌が整腸作用をする。
- 4) お餅のデンプンがエネルギー源となる。
- 5) いちごエッセンスがアイスクリームを美味しくする。

問題 4. 最もフードファディズムに該当するのはどれか。

- 1) 残留農薬は含まれていません。
- 2) 天然ビタミンだから体に良い。
- 3) ソルビン酸が無添加の食品です。
- 4) 遺伝子組み換え食品ではありません。
- 5) この青汁はがん以外、たいていの病気に効果があります。

問題 5. Colmanらは赤毛ザルを好きなだけ食事のできる群とその70%にカロリー制限を加えた群とに分けて20年間にわたり観察を行った。その結果としてカロリー制限群にどんな現象が観察されたか。

- 1) 認知機能が衰えた。
- 2) 凶暴なサルが増加した。
- 3) 栄養失調のサルが続出した。
- 4) 病気にかかりにくくなった。
- 5) ビタミン、ミネラルの欠乏症が多く発生した。

問題 6. 米国がダイエタリーサプリメント制度施行にあたって取り上げた15項目の内容で誤っているのはどれか。

- 1) 健康的な食事例として、塩分を低減した食事が挙げられる。
- 2) 健康状態と栄養との関連性の情報を広めることが、益々重要である。
- 3) 栄養とダイエタリーサプリメントの有効性を示す科学論文が増加している。
- 4) 健康的な食事は、バイパス手術などの高額医療費を要する手術リスクを低減する。
- 5) 国民の80%がダイエタリーサプリメントを自己の栄養状態改善手段として常用している。

問題 7. 46通知に関する説明である。正しいのはどれか。

- 1) 昭和46年に当時の厚生省から出された通達である。
- 2) 食品、医薬品、医薬部外品の3区分が定義されている。
- 3) 疾病に効果のある健康食品の使用法が記載されている。
- 4) 政府の通達「いわゆる健康食品成分について」の別名である。
- 5) 体力増強、食欲増進、疲労回復などの健康食品の基準が示してある。

問題 8. 左側の食品を右側の名称で表記すると医薬品扱いになるので食品として認められないのはどれか。

- | | | |
|------------|-------|------|
| 1) ナツメ | ————— | タイソウ |
| 2) 山 芋 | ————— | 自然薯 |
| 3) コブラの肝 | ————— | 蛇 肝 |
| 4) プラセンタ | ————— | 胎 盤 |
| 5) C o Q10 | ————— | 補酵素Q |

問題 9. 次のうち、食品としての販売が認められないのはどれか。

- 1) ウドの根茎
- 2) エニシダの花
- 3) イチイの果実
- 4) シナボタンヅルの葉
- 5) テンダイウヤクの実

問題 10. 「ある物質が毒物であるか無いかは単にその量に依存する」ということを最初に言った学者は誰か。

- 1) デカルト
- 2) ブテナント
- 3) パラケルスス
- 4) ヒポクラテス
- 5) セントジオルジー

問題 11. インドネシアでは普通に食べられている野菜で、その多量摂取により台湾で100人以上の死者を出したのはどれか。

- 1) コンフリー
- 2) アマメシバ
- 3) ローズマリー
- 4) セント・ジョーンズ・ワート
- 5) インドネシア産カリフラワー

問題 12. 体内でビタミンAに変換される成分はどれか。

- 1) カタベリン
- 2) β -カロテン
- 3) シトロネロール
- 4) フェネチルアミン
- 5) フォスファチジルセリン

問題 13. 中国から輸入され死者を出したダイエット健康食品に含まれていた未承認医薬品はどれか。

- 1) アドレナリン
- 2) シデナイル
- 3) シブトラミン
- 4) システアミン
- 5) シガトキシシ

問題 14. 健康食品のGMP施行に当たり、無くても可能な書類はどれか。

- 1) 製品標準書
- 2) 製造管理基準書
- 3) 製造衛生管理基準書
- 4) 品質管理基準書
- 5) 有効性根拠証明書

問題 15. 厚生労働省からの通達に「食生活は、主食、主菜、副菜を基本に（ ）を」とあるが、括弧内に入る最も適切な語句はどれか。

- 1) 楽しい食事
- 2) 適度な食事
- 3) 食事のバランス
- 4) 嫌いな物も必ず入れて
- 5) 嫌い物はなるべく避ける食事

問題 16. 特定保健用食品について正しいのはどれか。

- 1) アンプルの形態も認められている。
- 2) 食品なので摂取量は問題とならない。
- 3) 「保健機能食品」である旨の表示は必要ない。
- 4) 医薬品成分も含量が少なければ添加が認められる。
- 5) 「糖尿病を改善する食品です」という表示は認められない。

問題 17. 規格基準型の特定保健用食品素材として、認められている保健機能はどれか。

- 1) 血糖値が気になる方に
- 2) 歯の健康が気になる方に
- 3) 中性脂肪が気になる方に
- 4) 骨の健康を維持したい方に
- 5) コレステロールが気になる方に

問題 18. 栄養機能食品の葉酸に表示されている事項はどれか。

- 1) 骨密度があがります。
- 2) うつ症状が改善します。
- 3) 骨粗しょう症に有効です。
- 4) アレルギー疾患の補助食品としてお使いください。
- 5) 多量摂取により胎児の発育が良くなるものではありません。

問題 19. 機能性表示食品に関して消費者団体が取り立てて問題としていない事項はどれか。

- 1) 高価格な商品が多すぎる。
- 2) システムティックレビューを悪用している。
- 3) 論文がCONSORT声明に準拠していない。
- 4) 特定保健用食品で不許可の食品が認められている。
- 5) 国外で機能性が認められていない食品が登録されている。

問題 20. 健康食品管理士の消費者への対応で、まず行わなければならないことは何か。

- 1) 健康食品の有効性を良く説明をする。
- 2) 病状を聞き出して健康食品を勧める。
- 3) 健康食品は食品なので安全であることを説明する。
- 4) 消費者がどんな健康食品を摂取しているかを聞き出す。
- 5) 医薬品と食品の相互作用はあまり心配ないと説明する。

問題 21. 正しい組み合わせはどれか。

- | | | |
|------------------------|-------|---------|
| 1) ビタミンB ₁ | ————— | C o A |
| 2) ニコチン酸 | ————— | F A D |
| 3) ビタミンB ₆ | ————— | P A L P |
| 4) パントテン酸 | ————— | F M N |
| 5) ビタミンB ₁₂ | ————— | N A D |

問題 22. リン酸化されて補酵素作用を示すビタミンはどれか。

- 1) ビタミンA
- 2) ビタミンB₁
- 3) ビタミンC
- 4) ビタミンD
- 5) ビタミンE

問題 23. 栄養機能食品として銅に認められている表示はどれか。

- 1) 精力減退に有効な栄養素です。
- 2) マグネシウムの吸収を促進する栄養素です。
- 3) たんぱく質・核酸の合成を抑制する栄養素です。
- 4) 多くの体内酵素の正常な働きを助ける栄養素です。
- 5) 幼児・乳幼児は不足がちなので摂取を勧める栄養素です。

問題 24. 栄養機能食品の葉酸として認められている表記はどれか。

- 1) 糖質の吸収を抑制する栄養素です。
- 2) 体脂肪の代謝を促進する栄養素です。
- 3) 肝のアミノ酸代謝を助ける栄養素です。
- 4) 胎児の正常な発育に寄与する栄養素です。
- 5) コレステロールの合成を助ける栄養素です。

問題 25. 「おなかの調子を整えます」との表記が認められている規格基準型の特定保健用食品素材はどれか。

- 1) フノラン
- 2) リグニン
- 3) ペクチン
- 4) キチン・キトサン
- 5) ポリデキストロース

問題 26. リン脂質結合ペプチドに認められている効果はどれか。

- 1) 神経伝達物質の生成
- 2) 末梢血管拡張
- 3) カルシウム吸収促進
- 4) 成長ホルモンの分泌促進
- 5) コレステロールの低下

問題 27. ACE阻害作用が認められて特定保健用食品となっている素材はどれか。

- 1) 酢酸
- 2) グルタチオン
- 3) ロイコトリエン
- 4) 杜仲由来ゲニポシド酸
- 5) イソロイシルチロシン

問題 28. カルシウムの吸収を促進するのはどれか。

- 1) イソテルペン
- 2) スロース
- 3) アスパラギン酸
- 4) グルタミン酸ナトリウム
- 5) C P P (カゼインホスホペプチド)

問題 29. 抗菌作用により歯の健康を維持するとの表示が認められている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) 安息香酸
- 2) マルチトール
- 3) 茶ポリフェノール
- 4) ソルビン酸カリウム
- 5) イソペンチルアミン

問題 30. フラボノイド骨格を有する化合物はどれか。

- 1) ポリアミン
- 2) 胆汁酸
- 3) アラキドン酸
- 4) エピガロカテキン
- 5) スフィンゴミエリン

問題 31. 食物繊維の促進作用として認められているのはどれか。

- 1) 糖吸収
- 2) 蠕動運動
- 3) 脂肪分解
- 4) ミネラル吸収
- 5) アミノ酸吸収

問題 32. バナバの血糖低下作用物質として知られている成分はどれか。

- 1) アリシン
- 2) コロソリン酸
- 3) スクラロース
- 4) セサミノール
- 5) β -D-グルカン

問題 33. 白いんげん豆に含まれているアミラーゼ阻害成分はどれか。

- 1) エラグ酸
- 2) アリーン
- 3) ファセオラミン
- 4) イソチオシアネート
- 5) 白いんげんポリフェノール

問題 34. 食事バランスガイド（基本形）について正しいのはどれか。

- 1) 肉や魚は副菜に入る。
- 2) コマの主食のすぐ下段は副菜である。
- 3) 果物の1つ（SV）はみかん2個分である。
- 4) 牛乳・乳製品の1日に摂る目標量は1SVである。
- 5) 主食の1SVはコンビニ標準おにぎり半分にあたる。

問題 35. 正しいのはどれか。

- 1) 胆汁酸は胆のうで作られる。
- 2) ペプシンはだ液に含まれる。
- 3) ガストリンは胃酸の分泌を促進する。
- 4) 胆汁は水溶性ビタミンの吸収に必須である。
- 5) 非ヘム鉄の吸収は還元剤により阻害される。

問題 36. 三炭糖はどれか。

- 1) リボース
- 2) グルコース
- 3) フルクトース
- 4) グリコーゲン
- 5) グリセルアルデヒド

問題 37. 解糖系でヘキソキナーゼが触媒する反応の基質（左）と生成物（右）の組み合わせはどれか。

- | | | |
|---------------------|----|------------------|
| 1) フルクトース 1,6-ビスリン酸 | —— | グリセルアルデヒド 3-リン酸 |
| 2) ホスホエノールピルビン酸 | —— | ピルビン酸 |
| 3) グルコース | —— | グルコース 6-リン酸 |
| 4) フルクトース 6-リン酸 | —— | フルクトース 1,6-ビスリン酸 |
| 5) グルコース 6-リン酸 | —— | フルクトース 6-リン酸 |

問題 38. TCA回路について誤っているのはどれか。

- 1) FADを消費する。
- 2) NADHを生じる。
- 3) 二酸化炭素を生じる。
- 4) 遊離酸素が直接関わる。
- 5) ミトコンドリアで行われる。

問題 39. 呼吸鎖（電子伝達系）について正しいのはどれか。

- 1) 炭酸ガスが生じる。
- 2) ATPを消費する。
- 3) NADHが生じる。
- 4) ゴルジ体に存在する。
- 5) 分子状酸素を消費する。

問題 40. 糖新生でピルビン酸ほどの物質を經由し、ホスホエノールピルビン酸となるか。

- 1) クエン酸
- 2) イソクエン酸
- 3) オキザロ酢酸
- 4) アセチルC o A
- 5) 2-オキソグルタル酸

問題 41. 体内で合成されないのはどれか。

- 1) アセト酢酸
- 2) リノール酸
- 3) オレイン酸
- 4) パルミチン酸
- 5) ステアリン酸

問題 42. HDLは末梢組織で余ったどの物質を肝臓へ運搬するのが主な働きか。

- 1) 尿酸
- 2) 脂肪酸
- 3) グリコーゲン
- 4) コレステロール
- 5) トリアシルグリセロール

問題 43. 正しいのはどれか。

- 1) 脂肪酸は嫌氣的エネルギー源である。
- 2) 脂肪酸の β -酸化は細胞質で行われる。
- 3) ケトン体はアルカローシスを引き起こす。
- 4) 脂肪酸の β -酸化によりアセチルC o Aが生じる。
- 5) ケトン体は肝臓でエネルギー源として利用される。

問題 44. 筋肉から放出され脳に優先的に取り込まれるアミノ酸はどれか。

- 1) バリン
- 2) グリシン
- 3) スレオニン
- 4) トリプトファン
- 5) フェニルアラニン

問題 45. 正しいのはどれか。

- 1) 尿素は腎臓で作られる。
- 2) 尿素回路はリボソームにある。
- 3) アンモニアは尿素より毒性が低い。
- 4) アルギニンの分解により尿素が作られる。
- 5) 尿素の生合成には遊離酸素が必要である。

問題 46. 正しいのはどれか。

- 1) レニンが腎臓から分泌される。
- 2) カリウムは細胞外の主な陽イオンである。
- 3) 成人では体液の 1 / 3 が細胞内液である。
- 4) 1 g あたりの代謝水は脂質より糖質が多い。
- 5) 運動に伴って行われる水の排泄を不感蒸泄と呼ぶ。

問題 47. 基礎代謝について誤っているのはどれか。

- 1) 思春期で最も高い。
- 2) 体重とは正の相関を示す。
- 3) 筋肉量が増すと高くなる。
- 4) 一般に冬より夏の方が高い。
- 5) サイロキシンにより高くなる。

問題 48. DNAの構成成分でないのはどれか。

- 1) リン酸
- 2) グアニン
- 3) アデニン
- 4) ウラシル
- 5) デオキシリボース

問題 49. 定められたマークが必要な食品はどれか。

- 1) 機能性食品
- 2) 特別用途食品
- 3) 特殊栄養食品
- 4) 栄養機能食品
- 5) 特定機能性食品

問題 50. アレルギー物質を含むものとして表示が推奨されているものはどれか。

- 1) 乳
- 2) えび
- 3) いか
- 4) 小麦
- 5) 落花生

問題 51. 食品のリスク分析について正しいのはどれか。

- 1) 消費者はリスク評価を行う。
- 2) 食品にゼロリスクはあり得ない。
- 3) 食品安全委員会は厚生労働省に所属する。
- 4) BSEのリスクはハザードは小さいが発生確率は大きい。
- 5) リスクコミュニケーションは食品安全委員会内部の問題である。

問題 52. 疫学研究で要因と疾病の関連の強さを表す指標はどれか。

- 1) 非曝露群の罹患率－曝露群の罹患率
- 2) 非曝露群の罹患率÷曝露群の罹患率
- 3) 曝露群の罹患率－非曝露群の罹患率
- 4) 曝露群の罹患率÷非曝露群の罹患率
- 5) 曝露群の罹患率×非曝露群の罹患率

問題 53. 次の疫学研究のうち因果関係を証明する力が最も強いのはどれか。

- 1) 横断研究
- 2) コホート研究
- 3) 症例対照研究
- 4) 無作為化比較対照試験
- 5) 非無作為比較対照試験

問題 54. 指定添加物を指定する大臣は誰か。

- 1) 農林水産大臣
- 2) 内閣総理大臣
- 3) 厚生労働大臣
- 4) 文部科学大臣
- 5) 経済産業大臣

問題 55. 食品添加物の表示について物質名とともに併記しなければならない用途名はどれか。

- 1) 乳化剤
- 2) 光沢剤
- 3) 酸味料
- 4) 酸化防止剤
- 5) 豆腐用凝固剤

問題 56. アコニチンによる食中毒と最も関連が深いのはどれか。

- 1) 青 梅
- 2) 毒カマス
- 3) ツキヨタケ
- 4) トリカブト
- 5) バレイシヨ

問題 57. 残留農薬基準を定めている法律はどれか。

- 1) 農薬取締法
- 2) 食品表示法
- 3) 健康増進法
- 4) 食品衛生法
- 5) 食品安全基本法

問題 58. イタイイタイ病の原因物質として最も関連が深いのはどれか。

- 1) ヒ 素
- 2) P C B
- 3) 有機水銀
- 4) カドミウム
- 5) アフラトキシン

問題 59. 栄養サポートチームについて正しいのはどれか。

- 1) 患者の治療に関わることはできない。
- 2) 栄養スクリーニングのみを専門的に行う。
- 3) チームを統括する責任者は薬剤師である。
- 4) すべての入院患者の栄養管理を担当する。
- 5) 病院スタッフへ栄養管理の知識を広めることができる。

問題 60. 栄養状態の悪化を示すのはどれか。

- 1) 窒素出納が正
- 2) 体脂肪率の増加
- 3) 上腕筋周囲長の増加
- 4) クレアチニン身長係数の増加
- 5) 尿中 3-メチルヒスチジンの増加

問題 61. 低栄養について正しい組み合わせはどれか。

- | | | |
|----------------|-------|-----------|
| 1) マラスムス | ————— | 免疫能の著しい低下 |
| 2) マラスムス | ————— | 体重減少はない |
| 3) クワシオルコル | ————— | 体重の著しい減少 |
| 4) クワシオルコル | ————— | 予後は比較的良好 |
| 5) リフィーディング症候群 | ————— | 低リン血症 |

問題 62. 高 LDL コレステロール血症の栄養療法として正しいのはどれか。

- 1) 脂質は 1 日に 10g 以下に制限する。
- 2) 不溶性食物繊維の多い野菜などは制限する。
- 3) 飽和脂肪酸を多く含む食品の摂取を勧める。
- 4) 1 日に 15g 以上のオリーブ油の摂取を勧める。
- 5) コレステロールは 1 日に 200mg 以下に制限する。

問題 63. 高血圧症と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 食塩摂取量は 1 日 6g 未満にする。
- 2) 市販の減塩治療食品は勧められない。
- 3) 血中ナトリウム値から食塩摂取量が推測できる。
- 4) 肥満者の場合はより厳しい食塩制限が必要である。
- 5) 食塩の代わりに塩化マグネシウムが利用されている。

問題 64. 高度な腎機能障害のときに制限するものとして該当しないのはどれか。

- 1) 塩 分
- 2) 水 分
- 3) 脂 質
- 4) カリウム
- 5) たんぱく質

問題 65. 肝疾患と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 脂肪肝では低脂肪食が基本となる。
- 2) 慢性肝炎では高たんぱく質食が基本となる。
- 3) インターフェロン療法では過栄養に注意する。
- 4) 肝性脳症がある場合は分岐鎖アミノ酸が有効である。
- 5) アルコール性肝障害ではエネルギー制限食が基本となる。

問題 66. 便秘の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 1日に15gを目標に食物繊維を摂取する。
- 2) 難消化性デキストリンは便秘予防のために摂取する。
- 3) 不溶性食物繊維は便を軟らかくするために摂取する。
- 4) 器質性便秘は規則正しい食生活を続けることで改善される。
- 5) 弛緩性便秘はストレスなどの精神的要因を除くようにする。

問題 67. 高塩分食が、がんのリスク因子となる臓器はどれか。

- 1) 胃
- 2) 乳 房
- 3) 大 腸
- 4) 肝 臓
- 5) 食 道

問題 68. 褥瘡について正しいのはどれか。

- 1) 痩せに比べて肥満の高齢者は発症リスクが高い。
- 2) 治療や予防として鉄とセレンの補充が有効とされる。
- 3) 好発部位は仙骨部、大転子部、踵骨部、肩甲骨部である。
- 4) グレードが高い場合、たんぱく質は 1.0 g/kg 標準体重にする。
- 5) 外的因子として加齢による組織耐久性の低下があげられる。

問題 69. 医薬品の剤形について記載されているのはどれか。

- 1) 46 通知
- 2) JAS 法
- 3) 健康増進法
- 4) 日本薬局方
- 5) 医薬品医療機器等法（薬機法）

問題 70. 小腸から吸収された水溶性医薬品はどの臓器を通過して、全身の血液循環系に入るか。

- 1) すい臓
- 2) 肝臓
- 3) 脾臓
- 4) 腎臓
- 5) 甲状腺

問題 71. ヨーグルトの同時摂取で薬効が低下するのはどれか。

- 1) リドカイン
- 2) ジアゼパム
- 3) サキナビル
- 4) ミノサイクリン
- 5) エリスロマイシン

問題 72. ニフェジピンの薬効はグレープフルーツジュース (GFJ) の飲用で大きく影響される。これに関して誤っているのはどれか。

- 1) GFJ の影響は比較的長時間持続する。
- 2) ふらつき、血圧低下等の副作用が現れる。
- 3) GFJ の影響する臓器は主として腸管である。
- 4) 薬効に影響するGFJの成分はルテインである。
- 5) CYP3A4で代謝されるルートが阻害される。

問題 73. CYPについて誤っているのはどれか。

- 1) 異物代謝を行う。
- 2) 鉄が含まれている。
- 3) 尿酸で阻害される。
- 4) 肝臓に多く存在する。
- 5) 一酸化炭素と強く結合する。

問題 74. セント・ジョーンズ・ワートについて誤っているのはどれか。

- 1) 抗不安、抗うつ作用を有している。
- 2) 日本では生薬として医薬品に分類される。
- 3) メチルジゴキシンのAUCを低下させる。
- 4) 起源植物名はセイヨウオトギリソウである。
- 5) CYP3A4およびCYP1A2を誘導する。

問題 75. 納豆の摂取がワルファリンの効果に影響する。その理由はどれか。

- 1) 大豆成分が血球の粘着を低下させる。
- 2) 納豆キナーゼが血液をサラサラにする。
- 3) ネバネバ成分が血液の流動作用を増強する。
- 4) 納豆菌が産生する成分が、抗凝固作用を抑制する。
- 5) 納豆の生産過程で添加される成分が血小板の凝集を抑制する。

問題 76. カフェインについて誤っているのはどれか。

- 1) 利尿作用
- 2) “ねむけ” 防止作用
- 3) CYP1A2による代謝
- 4) シメチジンによる代謝促進
- 5) 不眠、イライラ感（副作用として）

問題 77. 喫煙について誤っているのはどれか。

- 1) 医薬品の代謝酵素を誘導する。
- 2) 血液の酸素運搬を盛んにする。
- 3) 含有成分による肺がんの発生頻度は高い。
- 4) 気管支喘息の患者は禁煙することが望ましい。
- 5) 習慣性を示し、禁煙には相当な努力が必要である。

問題 78. 以下のビタミンの中でジゴキシンの薬効を増強させるのはどれか。

- 1) A
- 2) C
- 3) D
- 4) E
- 5) K

問題 79. 食品衛生法で定める規格基準にないのはどれか。

- 1) 食品表示
- 2) 有機農産物
- 3) 食品添加物
- 4) 器具・容器包装
- 5) 輸入食品の届け出

問題 80. 食品安全基本法で「リスクコミュニケーションの総合調整」を行う機関はどれか。

- 1) 生産者
- 2) 食品販売者
- 3) 市町村の行政
- 4) 厚生労働省
- 5) 食品安全委員会

問題 81. 食品表示の一元化以前の J A S 法と関係がないのはどれか。

- 1) 原材料名
- 2) 有機食品の表示
- 3) 使用した添加物名
- 4) アレルギー物質の表示
- 5) 遺伝子組換え食品の表示

問題 82. 健康増進法で規定されていないのはどれか。

- 1) 栄養表示基準
- 2) 適切な情報提供
- 3) 特別用途食品の承認
- 4) 虚偽・誇大表示の禁止
- 5) 不当な勧誘行為の禁止

問題 83. 次の中で医薬部外品はどれか。

- 1) 石 鹼
- 2) スポーツ飲料
- 3) ファンデーション
- 4) 脱毛防止シャンプー
- 5) カプセル入り健康食品

問題 84. 景品表示法と関係がないのはどれか。

- 1) 有利誤認
- 2) 優良誤認
- 3) 措置命令
- 4) 不当表示の禁止
- 5) クーリング・オフ

問題 85. 特定商取引法のクーリング・オフ期間が20日間必要なものはどれか。

- 1) 連鎖販売
- 2) 訪問販売
- 3) インターネット販売
- 4) 電話勧誘販売
- 5) 特定継続役務提供販売

問題 86. 臨床検査の特徴として、誤っているのはどれか。

- 1) 予防医療には適さない。
- 2) 重症度・予後の推定に有用である。
- 3) 臨床検査結果は客観的データである。
- 4) 科学的根拠に基づいた医療を提供できる。
- 5) 医師の診断・治療効果の判定に有用である。

問題 87. 正しいのはどれか。

- 1) 尿酸は女性が高値である。
- 2) CKは女性が高値である。
- 3) 血清鉄は朝方に上昇する。
- 4) 成長ホルモンは日中に上昇する。
- 5) HDL-コレステロールは男性が高値である。

問題 88. 生活習慣病関連で死の四重奏と呼ばれる因子に該当しないのはどれか。

- 1) 肥満
- 2) 糖尿病
- 3) 高血圧
- 4) 骨粗鬆症
- 5) 脂質異常症

問題 89. 特定健診の検査項目に含まれるのはどれか。

- 1) 握力測定
- 2) 腹囲測定
- 3) 肺活量測定
- 4) アルブミン値
- 5) アレルギー検査

問題 90. 糖尿病で誤っているのはどれか。

- 1) 2型糖尿病は生活習慣が関与する。
- 2) 2型糖尿病は遺伝因子が関与する。
- 3) 1型糖尿病は高齢者での発症が多い。
- 4) 糖尿病患者の多くは2型糖尿病である。
- 5) 主たる症状は多飲、多尿、体重減少である。

問題 91. 糖尿病型に該当するのはどれか。

- 1) ヘモグロビンA1Cが4.5%
- 2) 随時血糖値が200mg/dL
- 3) グリコアルブミンが13%
- 4) 空腹時血糖値が110mg/dL
- 5) 75g経口ブドウ糖負荷試験の2時間値が126mg/dL

問題 92. 脂質代謝異常症の診断基準として正しいのはどれか。

- | | | |
|----------------|-------|----------------|
| 1) Lp(a)値 | ————— | 1 2 0 mg/dL 以上 |
| 2) 中性脂肪値 | ————— | 2 0 0 mg/dL 以上 |
| 3) 総コレステロール値 | ————— | 1 5 0 mg/dL 以上 |
| 4) HDLコレステロール値 | ————— | 4 0 mg/dL 未満 |
| 5) LDLコレステロール値 | ————— | 1 4 0 mg/dL 未満 |

問題 93. 血清尿酸について正しいのはどれか。

- 1) 体組織の崩壊で低下する。
- 2) 男性は女性より低値傾向にある。
- 3) 腎臓での排泄が増加すると上昇する。
- 4) プリン体を多く含む食物の摂取で上昇する。
- 5) 尿酸結晶は血中濃度の低下により生じやすくなる。

問題 94. 動脈硬化症について誤っているのはどれか。

- 1) 粥状硬化は毛細血管に多くみられる。
- 2) 血管内膜に粥状の隆起性病変を形成する。
- 3) 血管壁の脆弱化は動脈瘤や脳出血を引き起こす。
- 4) 動脈硬化とは動脈壁が肥厚し、血管の弾力性が減弱する病態をいう。
- 5) 血管内腔の狭窄や閉塞により虚血性心疾患や脳梗塞などを引き起こす。

問題 95. 急性心筋梗塞で増加するのはどれか。

- 1) ALP
- 2) 総蛋白
- 3) 赤血球数
- 4) 尿素窒素
- 5) CK-MB

問題 96. 慢性腎臓病（CKD）について誤っているのはどれか。

- 1) 治療では生活習慣の改善が行われる。
- 2) メタボリックシンドロームとの関連が深い。
- 3) 心血管疾患発症との関連性は認められていない。
- 4) 慢性に経過する腎臓病を包括して慢性腎臓病という。
- 5) 慢性腎機能障害を早期から捉え、末期腎不全に至るまでをいう。

問題 97. 血小板の末梢血での寿命はどれくらいか。

- 1) 1～2時間
- 2) 1～2日
- 3) 8～12日
- 4) 約60日
- 5) 約120日

問題 98. 鉄欠乏性貧血で誤っているのはどれか。

- 1) 女性に多い。
- 2) 大球性貧血である。
- 3) 低色素性貧血である。
- 4) フェリチン低下を伴う。
- 5) 総鉄結合能の増加がみられる。

問題 99. ホルモンと分泌臓器との組み合わせで正しいのはどれか。

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1) レニン | _____ | 肝臓 |
| 2) エリスロポエチン | _____ | 心臓 |
| 3) 抗利尿ホルモン | _____ | 脳下垂体後葉 |
| 4) アルドステロン | _____ | 膵臓 |
| 5) インスリン | _____ | 副腎皮質 |

問題 100. 血清中のCRPについて正しいのはどれか。

- 1) 炎症の鎮静化に伴い急速に上昇する。
- 2) 数値の変動はその病勢を反映しない。
- 3) 炎症や組織の壊死により早期に低値を示す。
- 4) 疾患特異性はなく、種々の組織傷害で高値を示す。
- 5) ウイルス感染症では細菌感染症に比較し極めて高値になる。